

事務事業名	◀H25新規▶ 県営土地改良参画事業(農業用河川工作物応急対策)		所属部局	農林商工部	単位番号	2013- 999059				
	□ 実施計画事業		所属課室	農林土木課	課長名	深澤 計佐吉				
			所属担当	農林土木担当	担当者名	小宮山 勝己				
基本政策	基本計画	Ⅱ にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	07	農林水産業の振興	01	一般	06	01	05	050	13	
施策	12	生産を支える基盤の整備充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度(25 ~ 27 年度)		法令根拠	土地改良法						
事務事業の概要	事業の内容...期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳(25年度 決算見込)						
	1. 事業の目的 平成23年度の台風12号及び15号で被災した、一本杉頭首工の被災箇所への復旧及び施設の補強を行ない、安定した農業用水の確保を行なうための整備を行なう。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
	2. 事業の内容 県営事業に対する負担金の支出(H25 14,400千円、H26 14,400千円、H26 11,200千円)地元自治会、水利組合及び受益者との連絡調整			事業負担金	16,800					
			委託費	756						
						計	17,556			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績: 県営事業に対する負担金の支出 地元自治会、水利組合及び地権者との連絡調整 26年度活動予定: 県営事業に対する負担金の支出 山梨県及び関係諸機関との連絡調整	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称: 単位 ア: 推進協議会 回 イ: 現場説明会 回 ウ: 国土交通省及び山梨県との協議 回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	市民 (耕作地への安定した農業用水の供給)	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称: 単位 ア: 地権者数 人 イ: 耕作者数 人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	農業基盤整備 (頭首工の被災箇所への復旧及び施設の補強を行ない、安定した農業用水の確保を行なう)	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称: 単位 ア: 頭首工の改修延長 m イ: ブロックの個数 個 ウ: 河川占用面積 m ²
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	農業生産性の向上	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称: 単位 ア: 収穫量 t イ: 受益地 ha

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円			15,800	13,600				
		その他	千円								
		一般財源	千円			1,756	800	11,200			40,000
		事業費計(A)	千円	0	0	17,556	14,400	11,200	0		40,000
	人件費	正規職員従事人数	人			2					
		延べ業務時間	時間			200					
		人件費計(B)	千円	0	0	910	0	0	0		0
		(A)+(B)	千円	0	0	18,466	14,400	11,200	0		40,000
	活動指標	ア	回								
		イ	回			4.0					
		ウ	回			12.0					
	対象指標	ア	人								
		イ	人								
		ウ	人								
	成果指標	ア	m			70.0					
		イ	個			3,400.0					
		ウ	m ²								
	上位成果指標	ア	t								
		イ	ha								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成23年度の台風により被災したにも関わらず、災害復旧事業の採択基準を満たさず、自力による復旧を行なうこととなり、また、国土交通省の条件により事業費が莫大となったため、高率補助の県営事業を平成25年度から
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか?また、今後の予測は?	施設の老朽化は深刻であり、異常気象が増加傾向を示していることから、災害等が起き易いと考えられる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	施設の改修を行い、安定した農業用水の確保を要望されている。また、農業による生計の充実が求められている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	H25年新規事業であり、改革・改善を実施していない。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	H25年新規事業であり、改革・改善を実施していない。

事務事業名	《H25新規》県営土地改良参画事業(農業用河川工作物応急対策)	所属部	農林商工部	所属課	農林土木課
-------	---------------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 農業用水の取水施設の機能回復は、急務であり、農作物の生産に不可欠なものである。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 台風が起因する施設の損壊であるが、河川の流量の問題で災害復旧事業として採択されず、また、不特定多数の農家が使用する用水の確保するための施設であることから、公共性が高く行政が行うことが妥当である。 県営事業であるため、民間及びNPOには委ねられない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 農業を営む上で、重要な農業用水の取水施設の機能復旧であることから、機能回復が成されるまでは事業の継続を行わなければならない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 県営事業であることから、適正に年度計画を立てている。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 農業用水の確保が困難になり、農作物の収穫が激減する。 同左 農家自体が営農を休止・廃止を余儀なくされる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 取水施設は、国土交通省の管理する河川内に設置されているため、国土交通省の基準に合わせたもので事業を行う必要がある。すなわち、国土交通省においては、河川の保全を求めることで、市町村の財政状態等は考慮されないことから、コスト削減はできない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 コスト削減のため、必要最小限の人員、時間で行うこととしているが、市には河川の管理が無いため、国土交通省との協議により専門的な知識を要求され、職員及び外部委託を持って対応しているが、人件費が削減できない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 不特定多数の農家が使用する用水の確保するための施設であることから、公共性が高く行政が行うことが妥当である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成23年度に起きた施設の損壊から仮復旧をはじめ、仮設工事等を経て、本年度の改修工事に着手するまで約3年間の時間を費やしました。また、国土交通省との協議に際し、基準に合わせた設計により許可を受けるまでに2年を費やし、工事に着手できました。これから本年度を含め工事が約3年の計画で事業を行うこととなりましたが、この間の農業用水の確保についても、相応の費用負担及び受益者との調整があり、今後の国土交通省との協議において、事業費がさらに必要になることが予想され、市町村の財政状態等に関係なく指導があることが予想される。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 特になし																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 特になし	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑩</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑩	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑩																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					